



2025年 2月 7日

各 位

会 社 名 株式会社今仙電機製作所  
代 表 者 代表取締役 長谷川 健一  
社長執行役員  
(コード番号: 7266 東証スタンダード・名証プレミア)  
問 合 せ 先 管 理 本 部 井上 達嗣  
執 行 役 員  
T E L 0 5 6 8 - 6 7 - 1 2 1 1

## 連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2024年5月13日に公表いたしました2025年3月期(2024年4月1日~2025年3月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

2025年3月期 通期連結業績予想数値の修正(2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 93,500	百万円 100	百万円 300	百万円 1,400	円 銭 63.60
今回修正予想 (B)	94,500	250	500	2,000	91.31
増減額 (B-A)	1,000	150	200	600	
増減率 (%)	1.1	150.0	66.7	42.9	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	99,730	14	260	△71	△3.26

#### 2. 修正の理由

売上高につきましては、円安による為替換算の影響等により前回予想に対して増加が見込まれます。

利益につきましては、「業績の回復と事業成長」を中期の会社目標として、その実現に向けて9つの重点施策に取り組んでおり、その効果が出つつあります。中国において自動車販売不振の影響による収益悪化があったものの、「重点施策：縮小した中国市場に合わせた体制整備」として、希望退職の実施等の体質強化策により、減少した売上高でも利益を確保できる見通しが立ったこと、北米において円安効果に加え、「重点施策：北米1拠点化に合わせた体質強化投資の実施」により、原価改善の効果が安定して継続していることなどから、営業利益が増加し、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、投資有価証券売却益の発生および特別退職金の金額が予定を下回ったことにより、前回予想を上回る見込みです。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上